

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	建築構法Ⅱ	担当教員	犬飼利嗣			
学年学科	2年 建築学科	前期	必修	1 単位		
学習・教育目標	(D-2) 80%、(E) 20%					
授業の目標と期待される効果： 建築構造物に求められる機能は、安全で快適な空間を確保していることである。この授業では、主に鉄筋コンクリート構造と鉄骨構造の基本となる事項を幅広く学習し、続く専門科目を理解するための基礎知識を習得し、それらを建築設計に活用する手段を理解することを目標とする。 (1) 鉄骨構造の材料や構成を理解する (2) 鉄筋コンクリート構造の材料や構成を理解する。		成績評価の方法： 定期試験 2 回：100 点×2=200 点 計 200 点満点とし得点率で評価する。 また、授業に対する姿勢も考慮し、授業の進行を妨げる行為・消極的な行為に対しては、得点率の 1～10%を減じた値で評価する。 具体的には、出席簿に記載した注意の回数と減点 (%) を対応させる。 達成度評価の基準： 以下の(1)～(3)に関連する問題を出題し、それぞれ 6 割以上の正答レベルに達していること。 (1) 構造用鋼材、鉄筋、およびコンクリートの性質 (2) 鉄筋コンクリート構造の構成 (3) 鉄骨構造の構成				
授業の進め方とアドバイス： 授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 適宜参考となる資料等を示すので、予習・復習を必ず行うこと。 また、常日頃から身の回りの建築に注意し、その構法に興味を持つ姿勢が重要である。						
教科書および参考書： 教科書：建築構造（実教出版） 授業資料：プリント類（適宜配布）						
授業の概要と予定：前期						
第 1 回：鉄筋コンクリートの構造形式（ラーメン構造・壁式構造）						
第 2 回：鉄筋コンクリート構造の構造計画						
第 3 回：鉄筋の性質 1						
第 4 回：鉄筋の性質 2						
第 5 回：コンクリートの性質 1						
第 6 回：コンクリートの性質 2						
第 7 回：鉄筋コンクリート構造の材料の特性						
第 8 回：中間試験						
第 9 回：構造用鋼材の分類と性質 1						
第 10 回：構造用鋼材の分類と性質 2						
第 11 回：鉄骨構造の構造形式						
第 12 回：鉄骨構造の構造計画						
第 13 回；鉄骨構造の接合方法（溶接・高力ボルト）						
第 14 回：鉄骨構造の柱や梁の形式						
第 15 回：構造部材に作用する応力の種類と性質						
期末試験						
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）						